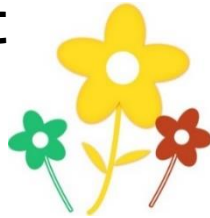




CAD/CAM冠 適応範囲拡大 について

CAD/CAM 冠が
小白歯だけでなく、
第一大臼歯(※条件あり)
や前歯でも保険で
作れるように
なりました!



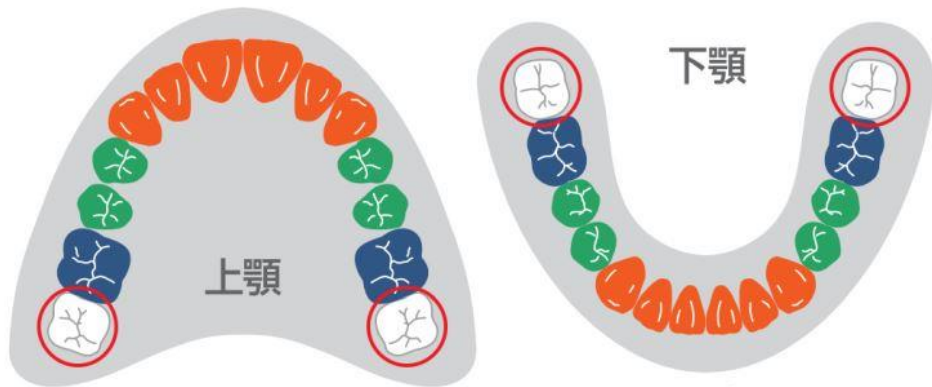
🌸 CAD/CAM (キヤド/カム) 冠って何?

コンピュータ 支援 設計 コンピュータ 支援 製作

Computer Aided Design / Computer Aided Manufacturing

の略で、CAD はコンピュータでの設計、CAM はコンピュータでの製作を意味します。
 歯科技工士ではなくコンピュータが自動で歯の被せ物や詰め物を作るシステムです。

前歯から第一大臼歯まで、CAD/CAM冠が適用となります



※ 令和2年10月より歯科診療のルールが変更になり、**小白歯**だけでなく
第一大臼歯(赤丸で囲んだ上下顎両側の第二大臼歯が全て残存し、左右の咬合
支持がある場合に限る)や、前歯の歯冠修復も CAD/CAM 冠という白い材料
 で作れるようになりました!



🌸 CAD/CAM 冠の利点

- 目立ちやすい前歯や小白歯、その奥の第一大臼歯を金属を使用せず保険で白く出来ます。金属を使用しない為、金属アレルギーの心配がありません。

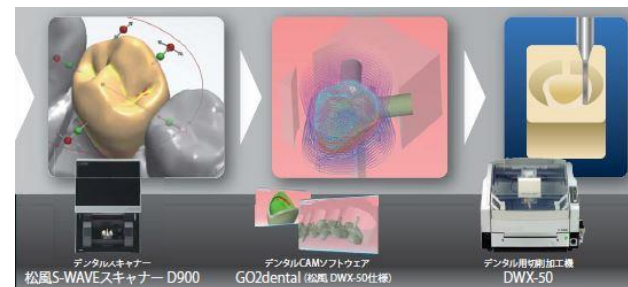
🌸 CAD/CAM 冠の欠点

- CAD/CAM 冠の適合精度は、当院に常駐している歯科技工士がカスタマイズ製作した補綴の精度には及びません。
- 規定色のブロックから削り出すので、複雑な色は作れません。天然歯(ご自分の歯)とは多少異なる色味に仕上がる可能性があります。
- 金属の裏打がない為、割れる事があります。

🌸 CAD/CAM 冠 製作の流れ

CAD/CAM 冠は、模型をスキャンする間接法による、以下の流れで製作していきます

1. 歯科医院にて患者様の口腔内の型採りと咬合位置確認
2. 採得した印象から、石膏模型を作製
3. CAD/CAM 装置が設置されている歯科技工所において、石膏模型をスキャン
4. データをもとに、CAD/CAM 装置を用いて技工物のデザイン、削り出しを行う
5. 削り出された技工物を、歯科技工士が最終調整
6. 仕上がった CAD/CAM 冠を歯科医院にて装着



デジタルキャプチャー
松風S-WAVEスキャナー D900

デジタルCAMソフトウェア
GO2dental (※2機 DWX-50仕様)

デジタル削り出し加工機
DWX-50